

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

福井県立大野高校 実施報告書



実施主体 JRC「結」

実施内容 商店街のハロウィンイベントで啓発運動

①事前に取り組んだ内容

10月初旬に七間商店街ハロウィンの期日を確認し、大野市七間大盛会の方に活動許可をいただいた。当日の活動場所等を確認した。

オレンジリボン運動について意義を理解し、校内にポスター掲示を行い、1, 2年生の各クラスへ街頭運動への参加を呼びかけ、活動参加者を募った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

毎年恒例、市内の七間商店街のハロウィンイベントでオレンジリボン啓発運動を行った。当日は晴天に恵まれ、仮装をした親子連れや小中学生、若者の他、お年寄りや観光客など多くの人で賑わった。JRC「結」のメンバーに加え、子ども福祉に関心のある有志生徒らが、ポスターやのぼりを持って呼びかけ、訪れた方々に啓発用マスクを配布した。

③オレンジリボン運動を終えて…

啓発活動を行うことで児童虐待のことやオレンジリボン運動のことを多くの人に知ってもらうことができ、やりがいを感じた。

毎年10月末～11月初旬、市内のハロウィンイベントに合わせてオレンジリボン運動を行っているが、多くの人を訪れる機会なので、今後もこの活動を続けていきたい。

2021年、2022年の一斉配布では、参加生徒は2～3名だったが、新型コロナウイルスの規制緩和によりボランティア活動に参加する生徒が増え、ここ2年は10名前後で校外ボランティア活動を企画、運営することができている。

